

岩手県陸前高田市「土地活用につながる効率的・効果的な情報発信等の取組の推進」

目的・背景

土地活用につながる積極的な情報発信戦略の検討【テーマ①】

ビジョン推進の実装化検討と効果検証指標の検討【テーマ②】

- 補助金や支援制度を充実した結果、土地活用率は53.7%、マッチング数は64件まで上昇したが、まだ未利用地は多く残っている。
- 今年度は、これまでの総合的な取組を土地活用成果に繋げるべく、**情報発信戦略の強化、まちづくりビジョンの推進**を図る。

位置図



航空写真



取組とその効果

1 地元事業者・金融機関ヒアリングを通じたターゲット方針と情報発信戦略の検討・実践

- 今後マーケティングで必要なビジョンの掲げ方、絞るべき分野等の明確化（ターゲット方針）。
- 環境配慮型エコタウン等、官民連携で取組むべき先導的土地利用の示唆が得られた。

2 情報発信ツールのブラッシュアップ（企業誘致パンフ作成、土地バンクの台帳更新等）

- 新たに企業誘致パンフを作成、土地バンクのパンフ更新と使いやすいような台帳更新。

3 先導事業「ほんまる茜市」の試行開催による実装化検討と効果指標の実践検証

- 「ほんまる茜市」の実装化が進み定期開催が決定、効果指標検討の実践データを取得。

取組の様子



市独自のサウンディング調査を実施

取組経過

6～9月 市の施策に関連する企業や既存の誘致企業等に対して、**市独自のサウンディング調査を実施、企業誘致のターゲットを検討。**

9～12月 先導事業「ほんまる茜市」を試行開催【9月】し、**実装化検討。**
同時に来街者アンケートと効果指標の実践検証を実施。

12～3月 国内企業〔3,000社〕に対してフォームマーケティング調査を実施。
市のPR情報も記載した**企業誘致パンフレットを作成。**
利用者が使いやすいように**土地活用促進バンクの台帳更新。**

取組成果



「ほんまる茜市」の試行開催【9月】

今後の方向性

- ターゲット業種を絞り込み、高田・今泉地区への企業誘致の積極的な情報発信戦略を実践**
- 地元事業者と連携した移住定住や企業誘致施策等による土地利用方策の展開・実践**
- 多様な主体を巻き込んだビジョンの実践による持続可能なまちづくりの推進と土地利用の促進**



情報発信戦略として各種パンフレットの作成・更新